

2025年1月31日

各位

会社名 株式会社ジャパン・ティッシュエンジニアリング
 代表者氏名 代表取締役 社長執行役員 畠 賢 一 郎
 (コード番号：7774 東証グロース)
 本店所在地 愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209番地の1
 問合せ先 執行役員 経営管理部長 村 井 博 昭
 電話番号 0533-66-2020 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2024年4月30日に公表した2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の通期業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	2,944	120	123	87	2円14銭
今回修正予想 (B)	2,500	△200	△202	△223	△5円49銭
増減額 (B-A)	△444	△320	△325	△310	-
増減率 (%)	△15.1%	-	-	-	-
参考：前期の実績 (2024年3月期)	2,514	144	147	143	3円53銭

2. 修正の理由*

下記の理由により、通期業績予想を売上高2,500百万円、営業利益△200百万円に修正します。営業利益については上期実績△207百万円に対し、下期は7百万円の黒字を見込みます。

- ① メラノサイト含有自家培養表皮「ジャスミン」の保険収載が想定より約半年遅れ、売上計上の月数が9ヶ月から3ヶ月に減じたこと。
- ② 帝人リジェネット株式会社のCDMO収益に紐づくマイルストーン収入が後ろ倒しとなったこと。
- ③ 自家培養口腔粘膜上皮「オキュラル」の待機患者への治療が一巡した後、埋没患者の発掘・治療が遅延したこと。
- ④ 研究用ヒト培養組織「ラボサイト」の皮膚感作性試験 (EpiSensa) は OECD テストガイドライン収載完了も、販売立上りが遅延したこと。
- ⑤ 中長期の成長に向けた先行投資を実施したこと。

なお、詳細理由や中長期の成長施策については、同日に開示しております「2025年3月期 第3四半期 決算説明資料」をご参照ください。

2025年3月期業績予想の主な内訳は次のとおりです。 (単位：百万円)

内訳	修正前		修正後	
	金額	金額	増減額	増減率
皮膚領域	1,026	950	△76	△7.4%
軟骨領域	452	452	0	0.0%
角膜領域	279	158	△121	△43.4%
再生医療製品事業	1,758	1,560	△198	△11.3%
再生医療受託事業	836	695	△141	△16.9%
研究開発支援事業	350	245	△105	△30.0%
売上高	2,944	2,500	△444	△15.1%
営業利益	120	△200	△320	-

(業績予想に関する注意事項)

上記に記載しました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化などにより上記予想数値と異なる場合があります。

以上